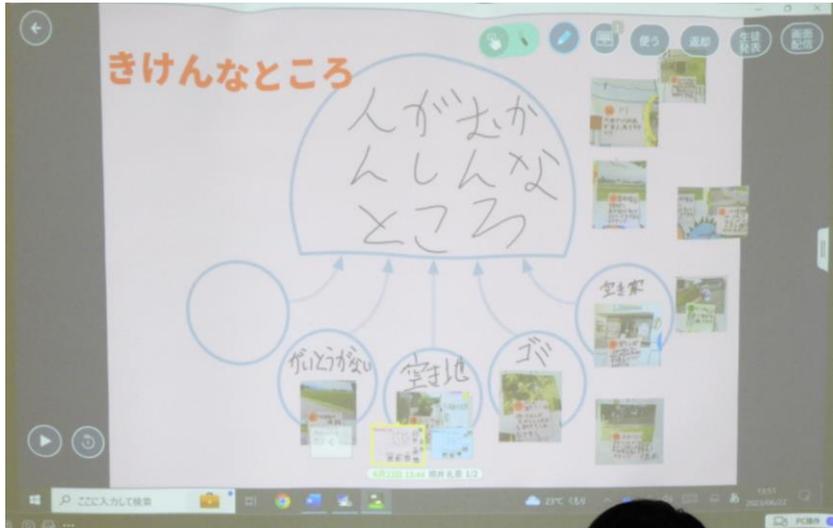


【取組内容①】 タブレットの活用

4年 総合的な学習「レッツゴー！安心・安全なまちたんけん隊」



1 題材について

地域の安全な個所や危険な個所を見つける活動を通して、自分たちの暮らしがどのように守られているのかに気づき、住みよい町にするためには、どんな工夫が必要か考える学習である。

2 タブレットの活用の場

- ①フィールドワークを通して、地域の危険個所をカメラで撮影する。
- ②写真を選定する。
- ③危険個所について共通キーワードをクラゲチャートで考える。
- ④気づきやまとめをカードに表す。
- ⑤3年生にまとめたことをプレゼンする。

3 タブレット活用の効果

タブレットを囲むようにグループで活動することによって、対話的な学びが促された。

【取組内容③】 校務の効率化 タブレットを活用した授業研究会



1 授業研究会で活用するねらい

小中一貫校として小中合同授業研究会を昨年度2回、今年度4回実施してきており授業研究会の場を生かし、小中学校の全教員のICTスキルを均一に向上させる。

2 授業研究会の体制の変化

①授業研究会では、記入した個々の授業シートをワークショップ形式で模造紙にまとめた。アナログでのやり方であった。

②個々の授業シートを**学習支援ソフト**にうつし、ワークショップ形式で考えを共有できるようにし、発表した。

③コロナ感染が心配された時、小学校と中学校をオンラインで結び、ワークショップ形式の内容で交流した。

④学校公開研究会でも**学習支援ソフト**で提示した。

3 教職員の変容

教職員の**学習支援ソフト**の使い方が向上し、授業での活用も積極的になった。